※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）英文法基礎	4	２～３	総合英語 be 4th Edition English Grammar 24 Workbook （いいずな書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英文法基礎の授業は，英語の骨組みにあたる基本的な文法項目を，24 章および「Basic / Supplement / Further Study」で学習し，英文法のしくみを理解する授業である。英語コミュニケーションⅠで得た知識を基盤に、各文法項目の理解を改めて深める。
・各項目の「Stage2」では，発展問題を扱っているため，受験生は追加課題やチャレンジ問題として活用するとよい。
・音声アプリを繰り返し聞き，例文を覚えたり，巻末の Further Study に取り組んだりすることで，幅広いコミュニケーション能力を伸ばすことができる。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２～３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港などの短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	・５０語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズを伴い音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・日常生活で必要な基本的な情報を、簡単な語や表現を用いて他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	コミュニケーションに関心をもち，積極的に言語活動を行い，コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	第１章 ～第７章 英語の語順(1) 英語の語順(2) 文の種類 時制(1) 時制(2) 完了形(1) 完了形(2)	聞くこと	a：英語の音声の特徴（リズム、イントネーション）を理解している。 b：日常的な話題（好きなもの、出来事など）について、必要な情報を聞き取っている。 c：日常的な話題（好きなもの、出来事など）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	ペア・ワーク 小テスト 定期考査 （リスニング）
		読むこと	a：身近な話題（好きなもの、出来事など）に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身につけている。 b：身近な話題（好きなもの、出来事など）に関する話題について書かれた文章を読み、概要を捉える。 c：身近な話題（好きなもの、出来事など）に関する話題について書かれた文章を読み、概要を捉えようとしている。	小テスト、課題 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a：相づちを打ったり聞き直したりするなど、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b：日常的な話題（好きなもの、出来事など）について、基本的な語句や文を用いて対話している。 c：日常的な話題（好きなもの、出来事など）について、基本的な語句や文を用いて対話しようとしている。	ペア・ワーク 小テスト 定期考査 （スピーキング）
		書くこと	a：自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身につけている。 b：自分のことや身の回りのもの（持ち物など）について簡単な語句や文を用いて書いている。 c：自分のことや身の回りのもの（持ち物など）について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	小テスト、課題 定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	第８章 ～14 章 助動詞(1) 助動詞(2) 助動詞(3) 受動態 不定詞(1) 不定詞(2) 不定詞(3)	聞くこと	a：考えや意図を伝える表現（「提案」「承諾」「断り」など）の特徴や決まりに関する事項を理解している。 b：日常的な話題（習慣、課題など）に関する会話やなじみのない歴史などを聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c：日常的な話題（習慣、課題など）に関する会話やなじみのない歴史などを聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	ペア・ワーク 小テスト 定期考査 （リスニング）
		読むこと	a：情報を事実と意見に整理する技能を身につけている。 b：日常な話題（習慣、課題など）に関する文章の展開や書き手の意図を把握している。 c：日常な話題（習慣、課題など）に関する文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	小テスト、課題 定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a：時間や場所を表す語句などの意味や働きを理解している。 b：日常的な話題（習慣、課題、知識など）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c：日常的な話題（習慣、課題、知識など）について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	ペア・ワーク 小テスト 定期考査 （スピーキング）
		書くこと	a：時制、助動詞、to+不定詞、動名詞の形式や意味、使い方を理解している。 b：日常的な話題（習慣、課題など）について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c：日常的な話題（習慣、課題など）について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	小テスト、課題 定期考査 （ライティング）
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

後期	第 15 章 ～21 章 動名詞(1) 動名詞(2) 分詞(1) 分詞(2) 関係詞(1) 関係詞(2) 関係詞(3)	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム、イントネーション）を理解している。 b: 日常的な話題（好きなもの、出来事など）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（好きなもの、出来事など）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	ペア・ワーク 小テスト 定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 身近な話題（好きなもの、出来事など）に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身につけている。 b: 身近な話題（好きなもの、出来事など）に関する話題について書かれた文章を読み、概要を捉える。 c: 身近な話題（好きなもの、出来事など）に関する話題について書かれた文章を読み、概要を捉えようとしている。	小テスト、課題 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 相づちを打ったり聞き直したりするなど、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題（好きなもの、出来事など）について、基本的な語句や文を用いて対話している。 c: 日常的な話題（好きなもの、出来事など）について、基本的な語句や文を用いて対話しようとしている。	ペア・ワーク 小テスト 定期考査 （スピーキング）
		書くこと	a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身につけている。 b: 自分のことや身の回りのもの（持ち物など）について簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことや身の回りのもの（持ち物など）について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	小テスト、課題 定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	第 22 章 ～第 24 章 比較（１） 比較（２） 仮定法	聞くこと	a: 考えや意図を伝える表現（「提案」「承諾」「断り」など）の特徴や決まりに関する事項を理解している。 b: 日常的な話題（習慣、課題など）に関する会話やなじみのない歴史などを聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 日常的な話題（習慣、課題など）に関する会話やなじみのない歴史などを聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	ペア・ワーク 小テスト 定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 情報を事実と意見に整理する技能を身につけている。 b: 日常な話題（習慣、課題など）に関する文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 日常な話題（習慣、課題など）に関する文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	小テスト、課題 定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 時間や場所を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（習慣、課題、知識など）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題（習慣、課題、知識など）について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	ペア・ワーク 小テスト 定期考査 （スピーキング）
		書くこと	a: 時制、助動詞、to+不定詞、動名詞の形式や意味、使い方を理解している。 b: 日常的な話題（習慣、課題など）について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（習慣、課題など）について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	小テスト、課題 定期考査 （ライティング）
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度